

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

令和3年度
編入学 専門科目試験問題
(100点
60分)

千葉県立保健医療大学 健康科学部
看護学科

注意事項

1. 問題冊子は、表紙を除き5頁である。
2. 問題冊子及び解答用紙の印刷が不鮮明などの場合には、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は、必ず黒の鉛筆（シャープペンシルも可）で解答用紙に記入すること。
4. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
5. 不正行為に対しては厳正に対処します。

【問題 1】以下の文章について、空欄 1～31 にあてはまる適切な語句を入れなさい。
解答は解答欄に記載しなさい。

1. 放射線療法において、照射の数時間後から全身倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐、下痢、微熱などの症状がみられることがある。これらの症状を（ 1 ）という。
2. “痛み刺激を繰り返すとかろうじて開眼する”状態は、ジャパン・コーマ・スケール（JCS）で（ 2 ）である。
3. ヒトの血液中の pH（水素イオン指数）は、（ 3 ）の範囲で保たれている。この範囲を逸脱すると、pH を正常に戻そうとする。この生体の作用を、（ 4 ）作用という。その主なものは、腎臓における（ 5 ）および（ 6 ）の調節と、肺における二酸化炭素（CO₂）排出量の調整である。
4. 輸液 A を 2000mL/24 時間で投与する指示を受けた。1mL=20 滴の輸液セットを用いるとき、1 分間の滴下数は、（ 7 ）滴となる。なお、小数点以下があった場合は、小数点第 2 位を四捨五入すること。
5. エリクソン E. H. によると、老年期の発達課題は（ 8 ）性の確立である。
6. フィンクの危機モデルは、ショック性危機に陥った中途障害者の受容過程を示したモデルである。その段階は、危機に直面した最初には衝撃の段階、続いて、現実逃避などをして自己を守る時期である（ 9 ）の段階、逃避しきれず現実に直面する（ 10 ）の段階、そして、残存機能の発揮などで自己のアイデンティティを再認識する適応の段階となっている。
7. 結核は、今なお我が国において、感染者数が多い感染症である。結核は、感染症法において（ 11 ）類感染症に分類され、状況に応じて入院が必要な感染症である。結核の BCG ワクチンは、（ 12 ）ワクチンに分類される。抗結核薬は、長期服用が必要なため、途中脱落者が多い。そのため、結核患者が薬を飲み忘れないよう医療従事者の前で内服を確認する（ 13 ）が推進されている。
8. 関節リウマチは、主に関節内部にある（ 14 ）に炎症が起こることで生じる炎症性自己免疫疾患である。症状として、腫脹や朝のこわばり、疼痛などがあり、進行すると（ 15 ）が生じて関節の変形を引き起こす。
9. 高齢者虐待防止法における虐待の定義の中では、身体的虐待、（ 16 ）、心理的虐待、性的虐待、（ 17 ）の 5 種類の行為が挙げられている。

10. 精神科領域において、患者が自分にとって重要だった人に向けていた感情を医療者にむけることを（ 18 ）といい、プラスの感情をむけることを（ 19 ）という。
11. 分娩が進行して胎児が産道内を下降し、胎児の先進部が陰裂間に見え隠れする状態を（ 20 ）という。
12. 早期破水は、（ 21 ）以前の破水である。
13. 分娩第 4 期の異常出血の原因には、（ 22 ）がある。
14. 新生児の先天性代謝異常マススクリーニングで、対象となっている疾患のうち、アミノ酸代謝異常疾患には、（ 23 ）（ 24 ）がある。
15. 早産児や低出生体重児は肺が未熟であり、呼吸器の換気障害がみとめられる疾患として（ 25 ）を発症しやすい。
16. 低出生体重児に対する医療費助成制度は、未熟児（ 26 ）医療である。
17. 小児の骨折で頻度の高いものに、上腕骨（ 27 ）骨折がある。早期合併症として、阻血性拘縮である（ 28 ）拘縮がある。
18. 地域包括支援センターは介護保険法に規定されており、設置主体は（ 29 ）である。
19. 訪問看護ステーションを設置するためには、常勤換算で（ 30 ）人以上が必要である。
20. 成年後見制度には、「民法」の規定による法定後見制度と、「任意後見契約に関する法律」による任意後見制度がある。このうち、法定後見制度で、成年後見人を選ぶ機関は（ 31 ）である。

【問題2】以下の問いに答えなさい。解答は解答欄に記載しなさい。

- 問 1 慢性腎不全で透析を導入する際の基準となる腎機能の指標で、クレアチニンクリアランスを用いて測定するものの名称を記載しなさい。
- 問 2 様々なタイプの尿失禁のうち、骨盤底筋訓練が有効なものを記載しなさい。
- 問 3 維持血液透析を受けていることで身体障害者手帳を取得した患者が利用できる医療助成制度を記載しなさい。
- 問 4 レビー小体型認知症の特徴的な症状を2つ記載しなさい。
- 問 5 うつ状態でみられる症状で、悪いことはすべて自分のせいであると考える状態をなんというか記載しなさい。

【問題3】以下の文章は、角化型疥癬（ノルウェー疥癬）と診断された療養者を在宅で介護する家族に対して指導する内容である。空欄にあてはまる適切な語句を入れなさい。解答は解答欄に記載しなさい。

角化型疥癬（ノルウェー疥癬）の治療としては、（ 1 ）の内服治療がある。軟膏の塗布も一般的であるが（ 2 ）薬の使用は避けたほうがよいことに加え、処方された軟膏の塗り方も丁寧に家族に伝えておく必要がある。また、寝衣やリネン類を洗濯する際は、家族のものとは分けて（ 3 ）消毒することも説明しておく。

【問題4】以下の事例を読み、問いに答えなさい。解答は解答欄に記載しなさい。

Aさん（62歳、男性）は、妻と2人で生活している。5年ほど前にⅡ型糖尿病と診断され、3年前から経口血糖降下剤の内服治療が始まった。

今回、血糖コントロール不良のため、インスリン治療導入目的で入院となった。Aさんは、身長170cm、体重88kgである。血液検査のデータは、次の通りである。①HbA1c9.4%、②空腹時血糖184mg/dL、③血清クレアチニン0.5mg/dL、④HDL コレステロール 50 mg/dL、⑤LDL コレステロール 83mg/dL、⑥中性脂肪 152mg/dL

問1 Aさんの血液検査のデータのうち、基準を逸脱している検査項目の丸数字をすべて記載しなさい。

問2 入院3日目から、Aさんは、1日4回、インスリンの自己注射が始まった。インスリン注射で、注射部位を揉まない理由を記載しなさい。

問3 Aさんは、インスリンの自己注射に加え、食事療法（1,600kcal/日）と運動療法（10,000歩/日）の指示がある。低血糖の予防指導を1つ記載しなさい。

【問題5】以下の事例を読み、問いに答えなさい。解答は解答欄に記載しなさい。

40歳の初産婦が女兒を分娩した。妊娠39週0日、新生児の出生時の身長は49cm、体重2,900gであった。体温・脈拍数・呼吸数・血圧値は正常であったが、聴診により心雑音が聞かれた。また、顔貌の特徴から、ダウン症候群の可能性が高く、染色体検査の必要性があると医師は判断した。出生の翌日、新生児の父親と母親にダウン症候群の可能性について、医師から説明がされた。

問1 新生児の母親は、妊娠中に出生前診断について説明を受けたことがあった。胎児がダウン症候群であるかどうか推定または確定できる出生前診断のうち、超音波検査以外の名称を3つ記述しなさい。

問2 事例の新生児の親に対してどのような支援が必要か、ダウン症候群の子どもの身体的特徴または発達的特徴と、その特徴を踏まえた親への育児支援について2点記述しなさい。解答は、例)を参考にして簡潔に記述しなさい。

例) 特徴…発達全般が遅れる、支援…早期療育が受けられるように調整する